WEST LIFE 校長の目

令和7年5月12日（月）

50th ANNIVERSARY

本校では、毎年人権教育週間を設定し、道徳の授業を中心に人権について学んでいます。今年は、４月２８日（月）～5月１２日（月）に設定しました。本日は、最終日にあたるため、１～３校時に人権集中授業を行いました。各学年のテーマは次の通りです。

１年生	「身近な人権問題（いじめ・障がいのある人に対する差別）」
２年生	「様々な人権問題（インターネットによる人権問題・ハンセン病）」
３年生	「基本的人権（国際理解・こども・拉致問題）」

２１世紀は、人権の世紀ともいわれています。人権問題を正しく理解し、人権感覚を身につけ、人権問題を解決しようとする態度と実践力を備えることが求められます。今日は、各学年の授業において、映像資料等を視聴したり、人権標語や人権作文に取り組んだりしました。標語や作文は、校内選考を経て、コンクールに出品します。

過日、通知文を発出しましたが、本日から３名の教育実習生を受け入れています。期間は、5/12～5/30までの３週間です。教育実習は、教員免許取得の必須科目です。教育現場での観察・参加・実習という実地経験を通して、教師として必要な知識・技能・態度・心構えを習得するものです。今日は、１校時目に教師になることについての心構えについて、私が講話を行いました。２校時目は、さっそくグランドのライン引きの実習でした。今回の実習生はいずれも保健体育科の免許取得を目指している大学生ですが、教科指導のみならず、所属学級を決めて学級経営等も学びます。生徒と直接触れ合う中で、教師としてのやりがいや喜び、そして難しさも経験できることでしょう。

体育祭の準備は競技の練習だけではありません。応援団の取り組みやパネル作成などがあります。とくに、パネル作成は、生徒たちの団結の証として本校では特に力を入れている活動です。今日は、昼休みにパネル担当の生徒が活動場所に集まり、デザインや役割分担の打合せを行っていました。今はまだまっさらな紙の状態ですが、これからどんどん作業が進んでいくことになります。毎年、かなりの力作になるので、楽しみにしています。